

さいたま市立宮原小学校

学校だより

平成29年12月1日 第8号



学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成  
・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-102-6  
Tel 048-664-5153 FAX 048-664-8989

学校の役割

校長 新堀 栄

日が暮れるのが早く、そして、吹く風が冷たくなりました。ふと退勤時に西の空を見上げると、真夏の夜空に輝いていた「夏の大三角（ベガ・アルタイル・デネブ）」が、西の空に沈んでいくところです。冬の星座の代表格であり、全天で最も明るい恒星の「シリウス（大いぬ座）」が輝くのも間もなくです。

街には至る所でイルミネーションが輝き、落ち葉やしっとりとした湿った土の上をうっすらと霜が覆い、まぎれもない冬の訪れを感じさせる12月となりました。秋に行われる様々な行事も終わり、学校はいよいよ2学期のまとめの月に入ります。

今年は、インフルエンザの流行が早く、近隣では、学年閉鎖・学級閉鎖の学校も増えてきました。「さいたま市インフルエンザ週報（速報）」でも、インフルエンザの流行期に入ったことが伝えられましたので、予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットの励行をお願いし、無理な登校は見合わせていただければと存じます。一方で、ますます寒さも厳しくなってきましたが、宮原小学校の子どもたちは、毎日元気に登校し、休み時間には外遊びを楽しんでいます。

ところで、私は毎朝、できるだけ校門で児童を迎えます。ガリバートンネルの向こうから子ども達が歩いて来ます。いつも落ち着いた表情で丁寧にあいさつができる子、せわしげにあいさつをしてかけだしていく子など、スタイルは様々ですが、時折気になるのは、表情が沈んでいるなど感じられる子がいる時です。あれ、どうしたのだろうと心配になります。家族とけんかをしたのか、何か心配なことがあるのか…。後で教室をさり気なくのぞきに行き、元気な姿を見てほっとすることもあります。学校では、知識や技能、ものの考え方、心の在り方などを子どもたちに教えます。それも、一人一人の背景を理解して、子どもたちに接していかなければならないのです。難しいことではありますが、学校とはそういう所だと思います。学校は、子どもたちが安心して本来の自分でいられる場所であり、そして、納得して自己修正ができる環境でなければなりません。

朝、塞いだ気持ちで校門を通り過ぎて、帰る時には、「今日も学校に来て楽しかった」と思ってくれたなら、学校の役割を果たしたのだと思います。学校は、子どもたちの心の拠り所であればならないのです。そして、家庭に帰った後も、「今日はこんなことがあったよ」と、学校での出来事を話してくれたなら、なお嬉しいことです。

間もなく2学期も終わり、子ども達が楽しみにしている冬休みに入ります。わずか2週間余りの休みですが、年末年始の行事も多く、心を通わせ、成長の糧になる機会もたくさんあると思います。子ども達がこの1年を気持ちよく締めくくり、希望にあふれた新年を迎えられることを切望します。

最後に、次の句のように、冬至の日（12月22日終業式）には柚子湯に浸かって、1年を振り返り、無病息災を祈りたいものです。

『冬至湯の 煙あがるや 家の内』 (俳人：前田普羅 普羅句集より)

人権教育研究発表会

11月10日（金）、さいたま市内小学校等から約90名の参会者を迎え、人権教育研究発表会を行いました。当日は、2年1組で国語科の公開授業を、4年3組で算数科の公開授業を行うとともに、学校課題研究主任が、これまでの取組の成果や課題を説明しました。研究協議会で出された参会者の意見をもとに、さらに児童の人権意識を高められるようにしてまいります。

当日は、PTA本部役員の皆様にもお手伝いをいただきました。ありがとうございました。

【2年：国語科】 【4年：算数科】

ありがとうございました。

11月24日（金）に「ありがとう集会」を行いました。日頃お世話になっている交通指導員さん、防犯ボランティア・図書ボランティアの皆様、給食調理員さん、警備員さんをお迎えし、全校合唱やお礼の手紙等を通して感謝の気持ちを伝えました。児童の感謝の思いが溢れた、とても温かい雰囲気の良い集会となりました。

【集会の様子】

【あいさつラインの取組】

ご支援・ご協力ありがとうございます。

- 11月19日（日）にレッツ・ジョイン・クリーン活動を行いました。約240名の児童や保護者・地域の皆様にご協力をいただき、地域をきれいにすることができました。
- 11月21日（火）には、持久走大会を実施しました。学校周辺が走路となっているため、交通指導員の皆様やPTA安全保導部の皆様をはじめとした多くの皆様には、児童の安全確保のための見守りと温かいご声援をいただきました。おかげ様で、児童は自分の目標達成に向けて、安心して走ることができました。

【クリーン活動】

【持久走大会】

今月の生活目標

「きれいな学校にしよう」

宮原小みんなでスマイル委員会の取組

「宮原小みんなでスマイル委員会」は、計画委員を中心に組織され、宮原中学校、大宮別所小学校の代表者とともに、各学校の児童生徒に対して「いじめ撲滅」に向けた提言や提言に基づいた取組を行っています。これまで、「みんなでスマイル大作戦」として、「咲かせよう！サンキューツリー」や「ハイタッチあいさつ運動（ハイタッチをしながら、あいさつする）」などを行ってきました。

11月には、これらに加えて「あいさつライン」にも取り組みました。これは、教室の入口（床面）に、児童が立ち止まってあいさつができるよう、手書きの足型などを描いたプレートを貼り付け、クラスであいさつをする意識を高めようとする取組です。初日は、計画委員が教室を回り、やり方を教えたり、声掛けをしたりしていました。

- 学校評議員並びにPTA役員の皆様には、11月中にご依頼しました「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。いただいたご意見を校内で検討し、次年度の教育活動に生かしてまいります。結果は、3月の学校だより等でお知らせいたします。

お願い

- 日頃より、児童の交通安全指導にご協力いただき、ありがとうございます。先日、近隣の方から児童の登下校の状況について、次のようなご指摘をいただきました。
  - ・道路を広がって歩いたり遊びながら帰ったりして危険であること。
  - ・大きな声を出し、迷惑をかけていること。
 学校でも、繰り返し指導をしているところですが、ご家庭でも登下校時の交通安全や公共のマナーについて、話題にするとともに、ご指導いただきますようお願いいたします。